

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学科		
科目名称 [英語名称]	園芸学概論 [Horticulture outline]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	
科目コード	710127	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	1年次
教員氏名	前田 隆昭、廣瀬 大介、姜 ？求、山口 雅篤、長江 嗣朗、山口 健一、菅野 善明、陳 蘭庄、杉田 亘			学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP1(2) DP3(1)		
授業概要	<p>本授業の目的は、園芸学分野に関する基本的な知識を習得することです【知識・理解の育成】。 講義は園芸学分野(園芸生産環境専攻、植物バイオ育種専攻)の教員がオムニバスで行います。</p>						
関連する科目	1年次前期の必修科目『環境園芸概論』に引き続き行います。						
授業の進め方と方法	授業は板書とパワーポイントを用いて行います。随時、プリントなども配布します。						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス・果樹園芸学の概要について(前田隆昭) 果樹園芸学とはどのような学問かについて学びます。 2. 花卉園芸の概要と現状(長江嗣朗) 国内における花卉の生産状況および流通状況について、過去から現在までの変遷を学習する。 3. 根の役割と形態調査方法(廣瀬大介) 作物根系の特性と形態調査方法について学びます。 4. 変化を求められる農業(廣瀬大介) スマート農業について学びます。 5. 園芸経済(1)(姜 ？求) 野菜編―野菜の生産基盤・流通・消費の現状について学びます。 6. 園芸経済(2)(姜 ？求) 果樹編―果樹の生産基盤・流通・消費の現状について学びます。 7. 園芸生産の環境上の問題点(山口健一) 農業や化学肥料、エネルギー消費の現状について学びます。 8. 植物栽培環境の生物的改善(山口健一) 有用微生物や植物等生物機能の農業利用について学びます。 9. 蔬菜園芸学総論の概要について(陳 蘭庄) 蔬菜園芸学とは学問としての学び方について 10. 蔬菜園芸学各論の概要について(陳 蘭庄) 蔬菜園芸学とは技術としての学び方について 11. 園芸作物におけるバイオテクノロジー技術の利用について(杉田 亘) 園芸作物におけるバイオテクノロジー技術の概要について学びます。 12. 園芸分野における植物病理学(菅野善明) 園芸分野における植物病理学の役割について解説します。 13. 園芸植物に病気を引き起こす病原体(菅野善明) 園芸植物に病気を引き起こす病原体の種類と生物学的分類について解説します。 14. 植物の色と色素の関係(山口雅篤) 花色の育種におけるカーネーションの色素成分育種について学びます。 15. 植物に含まれる機能性成分について(山口雅篤) 植物の機能性成分の育種の中で特に抗酸化成分について学びます。 <p>順番および内容は変更されることがあります。</p>						
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.園芸学の基礎を理解しながら、栽培や生産および育種関係の基礎知識を習得します。【専門分野の知識・理解の育成】 2.園芸学分野で学ぶ上で必要となる基礎的な専門用語も併せて習得します。【専門分野の知識・理解の育成】 						
授業時間外の学修	【復習】授業後には授業内容に関連した論文や資料等で学びを深めて下さい。(1時間程度)						
課題に対する フィードバック	最終試験は試験終了後に解説をします。			評価方法	以下の項目について評価します。 最終試験 - 100点		
テキスト	必要に応じ、随時配布する。						
参考書	特にありません。						
備考							